

【高浜町】事業計画書

(令和3年度嶺南スマートエリア推進補助金活用事業)

<事業の目的> 嶺南Eコースト計画に掲げるスマートエネルギーエリアの形成に向け、高浜町若宮地係の町有地に、最先端の技術と豊かな自然環境の中でスマートな自分らしい暮らしが見つかる場所、そして、町内外の人と人、人と企業、企業と企業がつながる、交流・共創の場所となる「スマートな暮らしを実感できるモデルエリア（以下「モデルエリア」という。）の形成」を図る。

<事業の内容>

事業概要	事業実施による効果およびKPI	事業期間・経費（補助金充当額）
<p>(1) 事業期間全体における事業内容 高浜町若宮地係の町有地に、最先端の技術と豊かな自然環境の中でスマートな自分らしい暮らしが見つかる場所、そして、町内外の人と人、人と企業、企業と企業がつながる、交流・共創の場所となる「スマートな暮らしを実感できるモデルエリア（以下「モデルエリア」という。）の形成」を図る。</p> <p>(2) 令和3年度の補助金を活用して実施する内容 モデルエリアの形成に向けた基本計画策定業務 モデルエリアの形成に向けたコンソーシアムの立ち上げ、企画運営業務</p>	<p>(1) 事業実施による効果 ①暮らしの安心や住み心地のよさの実感につながる環境共生型の新たなライフスタイルの実現 ②ワーケーションを含む働き方改革の実践や、域内企業との協業やビジネスマッチングによる人と仕事の好循環 ③交流、関係人口とのつながりによる共創・社会実装型スタートアップの創出</p> <p>(2) KPI（評価指標） モデルエリアの形成：1箇所 サテライトオフィスの誘致：1社</p>	<p>(1) 事業期間（全体） 令和3年10月～令和7年3月</p> <p>(2) 事業に要する経費 ①総事業費（概算）200,000千円（100,000千円） ②うち令和3年度 5,500千円（2,750千円） （明細） 委託料 5,500千円（2,750千円）</p>

<事業のイメージ（写真、イラスト等）>

位置図 1

至 舞鶴 至 敦賀

モデルエリア形成

UMIKARA(R3.7月オープン)

位置図 2

▽ 町所有地 ▽ 京都信用金庫保善所

敷地配置イメージ図

- ① **パブリックエリア**
✓ コワーキング施設・サテライトオフィス
✓ 交流・共創のための施設整備
- ② **お試し住宅エリア**
✓ ワーケーション利用、お試し賃貸住宅
- ③ **分譲住宅エリア**
✓ スマートハウス整備